

復興事業について

復興事業完結、時間と財源が必要



石森 晃寿 議員

市長へ質問
自由民主党、公明党の両党は、令和2年度末に設置期限を迎える復興庁に関し、当面継続させる方針を明記した。一方

で存続期間や財源に関してコメントがない。市長は、復興・創生期間後も中長期に取り組む事業を早急に要望書に反映し、復興財源の確保に努めるべきと考える。次の点について伺う。

問 被災者の心のケア対策や見守り支援について
答 定期的な見守り訪問、健康の確認や相談対応、生活に関する悩みごと相



▲災害公営住宅の払下げは、条件が整いしだい検討



談などに引き続き取り組む。

問 市で取得した移転元地周辺の民地購入を含めた画地内の環境整備について。

答 県が中心となって本市と同様の課題を持つ自治体と協議し、国に対して要望する。

問 災害公営住宅の払い下げについて。

答 払い下げを希望する方に意向調査を実施し、入居後十年を目途に希望者の七・八割を満たした団地から払い下げが、できるような国と協議する。

看護師、介護福祉士等の確保について

問 看護師・介護福祉士等を養成する専門学校の誘致。

答 地元県議を通じ、県に要望する。

問 市内高等学校の看護科の新設について。

答 石巻圏域の県議を通じて、県に働きかける。

老朽化の学供施設の整備を図れ

優先度を判断、前向きに対応する



五ノ井惣一郎 議員

市長へ質問

市内各地区センターや集会所での祭りも自治会役員、地区住民の協力の中、祭りを通じコミュニケーションが図られた。赤井南区西地区は、五百世帯の自治会で、地区住民が一体となり活動し拠点である南区西センターは昭和50年代に建設され老朽化が進んでいるRC造の学習等供用施設である。

これまでも修繕しているが、今も雨漏りしており、集会室にはバケツが用意されている。

さらに車社会の昨今、駐車場は狭く、石ころだらけであり、利用者からは行政の対応に不満の声が上がっている。



▲雨漏り、駐車場が狭い、南赤井地区学習等供用施設

地区では、駐車場整備の要望嘆願の声もある現状だ。その前に早急に調査し、整備すべきであるが、考えを伺う。

問 赤井南区西地区センターの雨漏りは、地域から修繕要望を受けている。現地を確認した結果、建物本体に与える影響が大きいと判断。屋上防水シートの変更を早急に対応す

る。

赤井南区西地区センター駐車場の舗装整備については、地区の皆様から要望を受けており、嘆願書提出の声も出るなど大変ご迷惑をかけている。現在市内4箇所の集会所から舗装整備の要望が出されている。今後、優先度を判断し、前向きに対応する。

